

1、全体

午前中に予定していたパトロールだったが、雨の為午後延期した。6月4日の野外活動で種拾いが計画されたが、その日は第3ブロック内のみの種拾いで、他のブロックは各班各自でと決まったので、出来れば本日第2ブロックの種拾いを行いたいと張り切って出かけた。しかし、早咲きのオオシマ系の多い左岸の桜の実でさえ色づきかかっているものもあったが、ほとんどがまだ青く硬い実であった。

No.229(カスミザクラ)の幹の窪みに落下した実から出たのではないかと思われる芽が出ていた。可愛い。幹からの芽と要比較。

エゴノキが真っ白で香りの良い花を白雲のようにつけ、それが地面に散って美しいのだけれど、桜樹に覆いかぶさっているのが辛い。桑も大木になり、桜樹を被圧。956の東側のエゴ、939の東側の桑2本、924西のエゴ、922北の大木(クヌギ?)、914東の桑、892北の桑、885東のケヤキの大木の被圧が目立つ。



No.229の幹の窪みの芽 No.229の幹からの芽 エゴの花 エゴの木の下で

2、桜樹

右岸は左岸に比べてまだ日当たりがよいので、実のつき方、色づき方が良いようにみえた。特にNo.942は黒く大きい実がいくつも落ちていて思わず喜び合った。しかし残念ながらオオシマ系なので拾う練習、種洗いの練習用として採取した。種拾いが出来たのはこの1本のみだった。実が見えなかったもの・ヤマザクラ10本、オオシマ系1本、カスミザクラ3本、ソメイヨシノ2本。No.225(カスミザクラ)の太い枝が2本枯れていた。No.872(ヤマザクラ)の幹の上部が枯れ、途中の枝1本のみが辛うじて生き、健気にも実を沢山つけていた。立ち枯れを心配されたNo.904は枯枝を剪定されていた。実はあるかなしか程度についていた。まだ青い。

キノコが目立つようになってきた。コスカシバはまだ透明・薄い色のものが多い。要観察。



No.960(ヤマザクラ) No.943(ヤマザクラ) No.872(ヤマザクラ) No.948(オオシマ系)



No.225の枯枝 No.872の枯枝 No.236(オオシマ系) No.878(ヤマザクラ) No.877(ヤマザクラ)

3、緑道

柵内の雑草がうっそうと生い茂って来た。緑道には花がいっぱい楽しませてくれた。



スイカズラ



ヒメジョオン

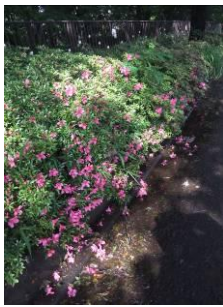


ナガミヒナゲシ



アカバナユウゲショウ?

4、緑道の植栽花々



4、その他

先日の例会で杉山さんから岩瀬小の苗が大きくなったとお聞きしたので、パトロールの後、戸田さんと苗木を見に行った。大きい支柱のおかげで真っ直ぐに伸び、樹形が美しい。感謝です。

